

ニツ小屋隧道米沢側の道路崩壊箇所に迂回路完成

——平成 28 年 8 月 2 日崩壊箇所 軽自動車（4 輪駆動車）通行可能となる——

先にお知らせした道路崩壊箇所（ニツ小屋隧道米沢側坑口から 200 メートルほど米沢側に進んだ所）では、車両が通行出来ない状態になっていましたが、すぐそばに迂回路が完成し軽自動車（4 輪駆動車）程度の車両の通過が可能となりましたので改めてお知らせします（下記写真参照）。



【写真】 迂回路確保（左側）、右側が崩落箇所。福島側から米沢側を望む。軽自動車（4 輪駆動車）程度が通行可能。
写真撮影提供岡部達也さん H280807

「万世大路を守る会」岡部達也さんの情報によりますと、崩壊箇所の左側の斜面と崩壊した旧道との間に適当なスペースがあったので、その部分を利用して迂回路を確保したと云うことです。軽自動車（4 輪駆動車）程度であれば通行が可能とのことです。いずれにしても崩壊箇所にも近く立木もありますので、ご利用なさる方十分に注意されて徒歩利用者をも含め自己責任で通行をお願いします。

猛暑の中、迂回路確保にご尽力された岡部さん達に御礼申し上げます。



【参考写真】 平成 28 年 8 月 2 日の大雨による道路崩壊箇所（ニツ小屋隧道米沢側坑口から米沢側へ約 200m の地点、上記写真参照）。米沢側を望む。
写真右下、道路路面から沢水が流入している。右側下は烏川。H280803